

第14回せいい看護学会学術集会

—交流集会1—

異業種コラボレーションへの仕組みづくり

伊藤千加良¹⁾

1：目的 看護の現場へ新技術の導入、患者さんへ最新医療の提供 WIN・WIN・WIN

2：プログラム 異業種参加型ディスカッション

3：内容

・開会挨拶

株式会社クラブ EX事業部 技術部 部門長 川島 徹也

・看護の現場が抱える困りごと

株式会社クラブ 営業本部 平野 里紗

・異業種参加型ディスカッション「身近に困っていることについて」

司会進行役

株式会社クラブ EX事業部技術部 課長 岩部 貴文 主査 宮野 大助

ふくろい産業イノベーションセンター コーディネータ 山本 隆文

・シーズの提案

株式会社クラブ EX事業部 技術部 鈴木 恵梨佳

・異業種参加型ディスカッション「異業種コラボレーションをどのように実現するのか?!」

司会進行役

株式会社クラブ EX事業部技術部 課長 岩部 貴文 主査 宮野 大助

ふくろい産業イノベーションセンター コーディネータ 山本 隆文

・総評

ふくろい産業イノベーションセンター センター長 小笠原 敦

4：まとめ

看護に携わる方々の身近に起きている問題点について、お話を伺うことが出来ました。短い時間でしたが、多くの問題点について情報交換出来ました事は大変有意義であったと思います。

様々な問題を解決するためには、そのための仕組みづくりが不可欠です。今後は、仕組みづくりに取り組めるコミュニティを形成し、問題点を解決できるようにしていきたいと思います。皆様のご意見が反映され、看護現場への新技術導入が実現へと向かうことを願い、新しい事業への創出へとつながることに期待します。製品導入によって、看護現場の環境が改善されるために進んでいきたいと思っています。

1) 株式会社クラブ営業本部企画部企画課主任